



2018年「若手交流会」実施報告

日本地下水学会「若手会」岡嶋純也¹

若手支援・男女共同参画（YEPS）委員 杉山歩²

日本地下水学会 2018 年秋季講演会の開催にあわせ、2018 年 10 月 25 日（木）10:00~11:50 に松山市立子規記念博物館において、日本地下水学会若手交流会を実施した。本交流会は、各若手参加者の所属する研究室・機関の紹介を通して、若手研究者および技術者の交流を深めることを目的として行われた。

交流会では、まず所属研究室や所属機関を説明する資料を作成する時間を設け、各自資料を作成後、質疑応答を含め 5 分程度の発表を行った。発表の際には、若手の参加者が各所属先の人員構成や扱っている専門分野、所有する分析機器、さらにはその所属先ならではのアピールポイントなどについてパワーポイントで発表し、質疑応答の時間も設けて各所属先への理解を深め合った。各発表者は図表を活用して熱の入った発表を行い、そして参加者から数多くの質問の聲が挙がったため、交流会は当初の終了予定時間を越えるような盛況であった。

今回の若手交流会の参加者は学部生・大学院生・研究機

関・企業の若手など、さまざまな所属の合計 19 名であり、その他講演会の参加者の方々も多数出席された。各参加者に記入いただいたアンケートの結果からは、他の若手の研究内容を知ることができ刺激になった、良い情報収集の場になった、などの声があり、今後も参加したいという意見が大多数であった。その一方で、学生にとっては若手研究者の話を聞ける良い機会だが期待するよりは若手研究者の参加が少なかった、との声もあり、今後若手会の活性化を図る上でも参加者を増やす努力が必要であると感じた。

私自身、交流会を通じて、多数の若手の学生や企業の方々と交流を図ることができた。さらに、その後の地下水学会の懇親会においても交流会で知り合った方々とお酒を飲みながらお話して仲を深めることができたので非常に有意義な機会であった。

次回の若手交流会は、2019 年春季講演会前後で開催を計画している。次回についても、幅広い所属の若手が参加することで、地下水に関わる若手同士の交流がより一層深まることを期待する。

若手会は、地下水分野に関わる若手研究者・技術者の交流を目的に作られた組織であり、コアメンバーでは、春季講演会や秋季講演会にあわせて企画を行っている。若手会へのご意見他、参加は、学生・社会人問わず随時募集しており、ご興味のある方は是非下記 YEPS 委員会のアドレスまでご連絡いただきたい。



写真 1. 若手セミナーの様子

MAIL : japh_eps_member@googlegroups.com

¹ 京都大学大学院工学研究科 ² 株式会社アサノ大成基礎エンジニアリング